①自己紹介



■氏 名 : 三原 一哲

■着任日 : 2024.02.01

■所属: 三原市全域

西国街道・三原本町まちづくり協議会株式会社まちづくり三原 ま原まちづくり実践会広島県地域おこし協力隊ネットワークHiLoBA

■着任前までの経験と移住経緯

・建築設計事務所(組織)勤務 5年@東京

:関係者との調整、デベロッパーとまちづくり

・建築設計事務所(アトリエ) 勤務 1年@東京

:建築設計ができる社会貢献

・建築設計事務所を経営 1年@京都

: 快適で健康に暮らせる建築設計

・三原と京都の2拠点生活

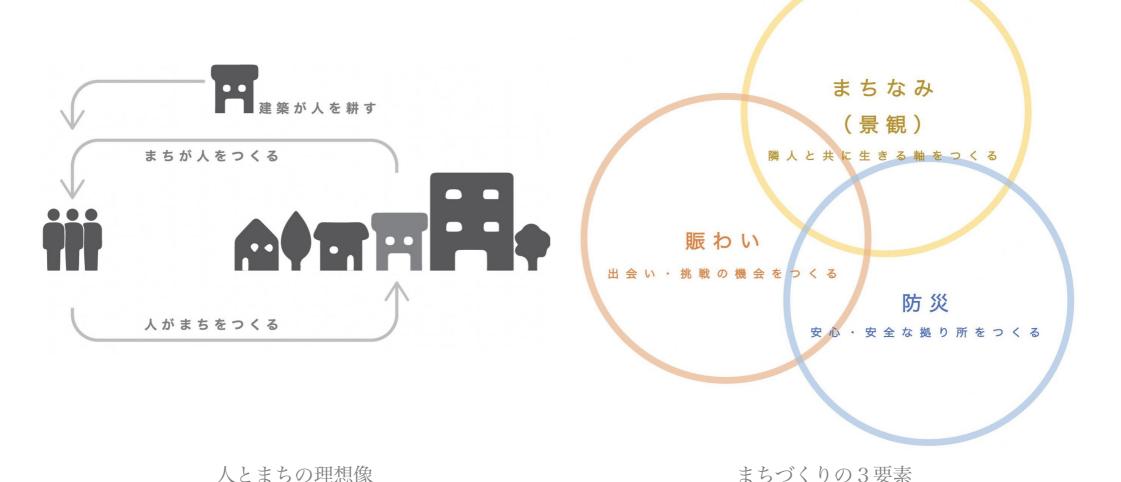
: 名前に運命を感じ、妻の故郷の近くへ





■2024.08.22 広島修道大学の授業に登壇

まちづくり概論と地域おこし協力隊の活動内容を中心に話をしました





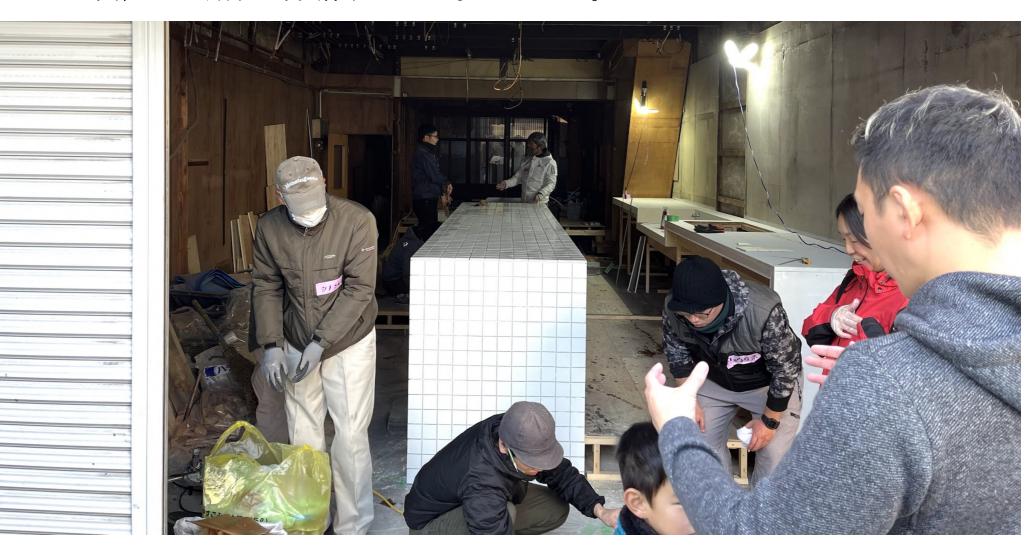
■2024.10.20~12.01 空き家再生実践塾の開催

全6回の空き家を改修するWSを大工の四方さんと一緒に開催しました。





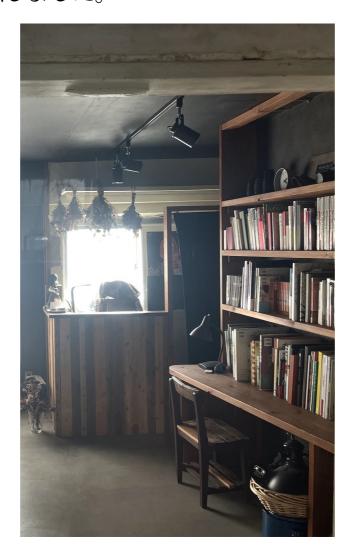
■2025.01.18~26 イチカラワークショップへの講師としての参加 全2回、タイル貼りと家具作りのWSに参加しました。





■2024.01.28 ビンテージマンション@福岡の利活用事例の研修 まちづくりのあり方を勉強しました。









■2025.02.07~09 マルシェと同時開催で、地域の方に改修中の現場見学会を企画しました。





2025.03.23

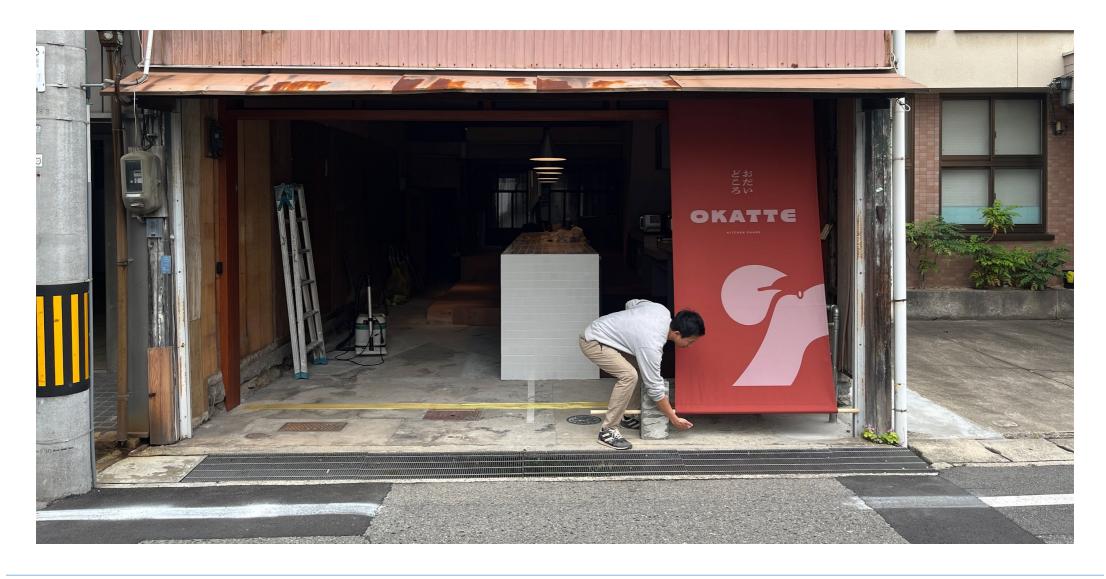
SCC:スタートアップ創出シティカレッジの最終講評で、ネットワークをつ

ないでいくために、旅行業ができることを発表しました。





■2025.05.10 「まちのおだいどころ おかって」飲食店営業許可をとりました。





■2025.06.14~07.19 半どん夜市にあわせて、マルシェを開催しました。







■2025.07.04 広島県の地域おこし協力隊ネットワークを結成しました。



③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと



■挑戦したいこと (任期後のキャリアイメージ)

芸予瀬戸内エリアの玄関口としての 居住・観光機能を充足させる

空き家等を利活用した分散型宿泊施設・観光拠点と、 それを結ぶネットワーク機能を作る



⑤2025年4月~活動報告(成果と課題)



2025年9月に向けてチャレンジ宣言

「まちまるごとホテル第一弾をつくる」

→【半年間の活動振り返り: 50 %】

この半年間のアクションを振り返ります。

- 1) アクションプラン: 人との繋がりをつくる。名刺を400枚以上交換する(継続) →個別振り返り【50%】: 新しい出会いがあり、200枚の名刺交換ができた
- 2) アクションプラン: まちまるごとホテルの構想及び事業計画案作成する (継続) →個別振り返り【100%】: 融資を相談するにあたり、事業計画を作成し、実行している
- 3) アクションプラン:空き家を1件、改修する →個別振り返り【100%】: 改修し、まちのおだいどころ おかって としてオープンした
- 4) アクションプラン:空き家の改修にあたり、DIY教室を1回以上開催する \rightarrow 個別振り返り【 0%】: DIY教室は行わなかった
- 5) アクションプラン: 国や県の補助事業への申請及びトライアルを1件以上行う (継続) →個別振り返り【0%】: 今後、秋にかけて申請をする予定

⑦次回(2026年3月予定)個別報告会に向けて



次回活動報告会(2026年3月)に向けてチャレンジ宣言

芸予瀬戸内エリアの玄関口としての観光機能 を充足させる宿泊施設をつくる

⑧次回(2026年3月予定)活動報告会に向けて



次回活動報告会(2026年3月)に向けてチャレンジ宣言 芸予瀬戸内エリアの玄関口としての観光機能 を充足させる宿泊施設をつくる

その為に、この半年間で以下のアクションを実施します。

- 1) アクションプラン: 人との繋がりをつくる。名刺を400枚以上交換する(継続)
- 2) アクションプラン:まちまるごとホテルの構想及び事業計画案作成する(継続)
- 3) アクションプラン:空き家等を1件、改修する(継続)
- 4) アクションプラン:空き家の改修にあたり、DIY教室を1回以上開催する(継続)
- 5) アクションプラン: 国や県の補助事業への申請及びトライアルを1件以上行う (継続)